

令和3年度

京都市立醍醐中学校

学校だより

第4号

令和3年5月31日 文責 林



「雨に唄えば」

今年は、梅雨入りが平年より21日も急ぎ足で統計史上最も早く、いつもなら爽やかな薰風が心地よく感じる季節が短かったです。これからは、ますます蒸し暑くなります。しかし日によっては、「梅雨寒む」と呼ばれる肌寒い日もあり、体調管理が大切になります。新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せず、緊急事態宣言も延長されました。感染対策も引き続き行う必要があります。ご家庭でもご協力いただきますようお願いいたします。

梅雨の季節になると思い浮かべる歌があります。「雨に唄えば」という歌です。クリフ・エドワーズが歌う旋律は、気持ちを明るくしてくれます。また、梅雨の季節に咲く花に「あじさい」があります。漢字で書くと「紫陽花」。花びらに見える部分は実は数枚のガク片だそうです。土や水の質、日照で青から赤紫にへと微妙に変わるので「七変化」の異名もあります。非常に水を欲しがるので梅雨の季節に似合います。生徒の皆さんも登下校中に見かけるかもしれません。5組の皆さんが育てているトマトやなす、ピーマンが成長して小さな実をつけるようになりました。毎日、水やりや草引きなどていねいに育ててくれているので収穫が楽しみです。私たちは、季節の花に心を洗われ、季節の野菜に舌鼓を打ち生活をしていると改めて感じます。自然は、時には私たちに大きな犠牲をもたらし、日常生活を一変させます。しかし、大きな犠牲をもたらすことはあっても自然を管理し、制御しようとはせず、自然と共生することの方が大切なのではないでしょうか。

話は変わりますが、私の自宅の周りでウグイスが鳴いています。2月下旬から3月上旬くらいから鳴き始めたと思うのですが、最初は「ケキョケキヨ…」とうまく鳴けませんでした。しかし、徐々にうまく鳴けるようになり、今では「ホーコキヨ」と自信をもって鳴いているように聞こえます。時には、アレンジしながら鳴くこともあります。ここにも自然の素晴らしさを感じます。ウグイスの鳴き声が徐々にうまくなっていくのを聞いていると「好きこそもの上手なれ」という言葉を思い浮かべます。最初は、うまく鳴けなかったウグイスが毎日鳴いているうちにうまく鳴けるようになるように私たちも努力の大切さを知っています。ただ、いやいや練習していたのではなかなかうまくいきません。自分の興味や関心があるものには試行錯誤を重ねて、熱心に練習するので上達も早いです。ですから、生徒の皆さんには、一つでもいいですから「好きなもの、興味のあるもの」を見つけてほしいと思います。そして、見つかれば努力を続けてほしいと願います。特に3年生の皆さんにとって卒業後の進路決定が近づいてきます。進路決定をする時にも「好きなもの、興味のあるもの」が大きな意味をもち、10年後・20年後の自分を想像しやすくなるのではないかと感じます。



お知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために京都府には「緊急事態宣言」が出されて学校生活も大きな影響を受けています。「緊急事態宣言」は、5月31日（月）に解除される予定でしたが、6月20日（日）まで延長されます。2点のお知らせをします。

まず、3年生の修学旅行ですが、6月14日（月）から16日（水）まで実施する予定でしたが、10月14日（木）から16日（土）に延期いたします。行き先は、山梨県富士五湖方面で変更は、ありません。楽しみにしていた3年生には残念なお知らせですが、ご理解ください。そして、10月には実施できること願うばかりです。
(裏面に続きます。ご覧ください。)

二つ目は、部活動についてです。部活動は、4月25日（日）から「緊急事態宣言」が出されたことに伴い、停止していました。感染拡大を防止するためとはいえ、生徒の皆さんの活動の機会を奪うことになって残念になりました。 「緊急事態宣言」は延長されますが、部活動は6月1日（火）から再開します。活動時間は2時間まで、活動場所は学校内に限定します。ただ、コロナ感染対策と同時に熱中症対策も必要になってきます。特に暑さに身体が慣れていない間は、水分補給をしっかりして無理のないように活動してください。

DESLデー

5月10日（月）、生徒会の「DESL（Daigo／Enjoy／School／Life）」の取組が行われました。いつもは「DESL週間」として1週間取り組んでいましたが、今回は3日間の取組でした。「あいさつのレベルアップ」「着ベルの習慣化」「気持ちの良い身だしなみ」を生徒会本部の皆さんのが全校生徒に呼び掛けてくれました。

生徒会活動が活発な学校は、学校全体が元気です。これからも生徒会活動を活発にしていってください。



第1回定期考查

5月20日（木）と21日（金）に第1回定期考查を実施しました。今回は、国語・社会・数学・理科・英語の5教科のテストでした。1年生にとっては、醍醐中学校に入学して初めての定期テストです。不安や戸惑いもあったと思いますが。学習計画を立て、放課後学習に参加したり、家庭で学習して準備を進めてくれました。テストは、結果も大切ですが、できたところとできなかったところを整理して、できなかったところは、もう一度見直してできるようにして次の定期考查につなげることも大切です。

全国学力・学習状況調査

5月27日（木）に、3年生を対象にして令和3年度「全国学力・学習状況調査」が実施されました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために休校措置が取られたため実施されなかったので、2年ぶりの実施になりました。



この調査は、全国の中学校3年生の生徒が、同じ日に同じ問題を解き、それぞれの生徒が自分自身の理解度を把握し今後の学習に活かすという意味と学校としての学力実態を把握することによって、今後の授業改善や指導方法の確認や検証につなげるという目的で行っています。当日は、国語と数学の調査と生徒質問紙の調査がありました。3年生の生徒の皆さんには、真剣な表情で問題に向き合っていました。結果は、8月に公表される予定です。